

競技について

- (1) 本競技会は2016年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り行う。
本競技会はバックストロークレッジを使用する。
- (2) 競技は予選10レーン、決勝8レーンで行い、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 自由形の女子800m・男子1500mは予選、決勝、それ以外の種目は予選、B決勝・決勝を行う。
- (4) B決勝は予選の結果、決勝進出者を除き上位8名(9位~16位)が出場できる。決勝は予選の結果上位8名が出場できる。
- (5) B決勝・決勝進出において、同記録で定員より増加した場合はスイムオフを行う。(自由形の800m・1500mのみ抽選方式とする)
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は3名までとする。ただし、800m・1500mについては2名までとする。
- (7) 招集は、競技開始20分前から行う。本人の確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集所で水着の確認を行う。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の8時40分までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝競技を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料を添えて届け出ること。棄権申告後、上訴審判により棄権の受理及び繰り上げ選手の決定を行う。
- (9) 800m・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (10) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは水中バックアップシステムを使用する。
- (11) リレーの引き継ぎは、全て機械(PT-8000)により判定する。
- (12) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。リレー種目は、予選・決勝競技ともに自レーンから退水すること。
- (13) 予選は組のみ紹介、B決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で選手紹介を行う。なお、決勝に出場する選手は、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (14) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (15) 本大会は、JADAによるドーピング検査対象となるので、常にADカードを携帯すること。
「平成28年度ドーピング・コントロール手続 同意書」の未提出者は、監督者会議終了時まで提出すること。
- (16) リレーオーダー用紙の提出締切時間

	予選競技	決勝競技
9月2日(金)	8時40分	16時20分
9月3日(土)	8時40分	17時10分
9月4日(日)	8時40分	15時25分

スケジュールについて

日時	事項	開門時間	予選 開始時間	予選 終了時間	決勝 開始時間	決勝 終了時間	閉門時間
9月1日(木)	公式練習日	11時00分	練習時間11時00分~18時00分				18時30分
9月2日(金)	1日目	7時00分	9時15分	13時55分	16時20分	19時30分	20時00分
9月3日(土)	2日目	7時00分	9時00分	14時25分	17時10分	19時30分	20時00分
9月4日(日)	3日目	7時00分	9時00分	13時35分	15時25分	19時15分	20時00分

9月2日(金) 開会式(9時00分~)・開始式(16時00分~)

9月4日(日) 閉会式(競技終了後直ちに)

プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習の時間は、1日目は開会式開始15分前まで、2・3日目は予選競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みの練習は、1日目は開会式開始15分前まで、2・3日目は決勝競技開始15分前までとし、当日のB決勝・決勝出場者のみとする。
- ④ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。また、8レーンはペースレーンとする。
0レーンはスタート側から、9レーンは折返し側からの一方通行とする
- ⑤ 練習用具の使用は禁止する。
- ⑥ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。

(2) サブプール

- ① 水深は1.35m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 1レーンはダッシュレーンとする。(バックストロークレッジを設置する)
- ③ 7レーンは、ペースレーンとする。

※ウォーミングアップの際の注意点※

- ① ペースレーンはクロールのスイムのみ利用できる。キック練習・その他の泳法での利用は禁止とする。
- ② サブプールでのパドル、コード類の使用を禁止する。

表彰について

- (1) 個人種目(リレー競技を含む)の1位～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には、優勝杯ならびに賞状を、2位から8位までは賞状を授与する。
- (3) 賞状の受け取りと記録証の発行は1階・選手更衣室入口前で行う。
記録証発行時間：(予選競技) 予選競技開始～予選終了後1時間
(決勝競技) 決勝競技開始～決勝終了後30分
- (4) 表彰の際の小旗・部旗の持ち込みを禁止する。

館の使用について

- (1) 本大会専用のADカードを使用する。館内にいる時は常時首からさげ着用すること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。貸し借りは厳禁とする。
- (2) 本大会は有料入場のため、ADカードを持っている選手・付添・監督・コーチの入退場は、1階レストラン側出入口とする。
- (3) 選手の入場は、毎日7時から、レストラン側入口より行う。
- (4) 本大会は有料入場のため、チケットを持たない者は入場できない。一般入場口（2階）での保護者、OB・OGの対応は各大学が責任を持って行なうこと。
- (5) チケット販売は当日、3階席を500・立見席を500販売する。（1名につき2枚まで）
- (6) **場所取り入場は、行わない。**場所取りは役員の指示に従い、禁止の場所は取らないこと。
※プログラム（p.184-185）参照
 - ① シード校は、ウッドデッキのシード校選手席及びダイビングプール周りの指定された場所を控え場所とする。
 - ② 団体出場校は、支部ごとに割り当てられたサブプール・プールサイド及びスタンド選手席を控え場所とする。
監督者会議終了後に各支部にて話し合いを行うこと。
 - ③ 個人出場校は、指定したサブプール・プールサイド及びスタンド選手席を控え場所とする。
- (7) 一般席は有料席のため、選手・付添・監督・コーチは入場券なしで立ち入ることはできない。
- (8) 選手・付添エリアには、一般（ADカードがない者）は入ることはできない。
- (9) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。鍵の紛失は、5,000円を館に支払う。

その他

- (1) マネージャーミーティングを毎日8:00（受付7:45）よりVIPルーム（会議室①～③）にて行なう。
- (2) 全ての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (3) 決勝競技終了後、選手権獲得者には、フラッシュインタビューを実施する。
- (4) サブプールにリザルトモニターを設置する。
- (5) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (6) 会場各所に、ウォーターサーバーを設置する。協賛ヤクルト様のドリンクサービスを受けることができる。
- (7) ADカードを保持する者は、会場内・アリーナ内では必ず該当大学のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入った物の使用は固く禁ずる。日本代表ユニフォームは本人のみ可とする。
- (8) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (9) プログラムは2,000円で販売する。B決勝・決勝のスタートリストを、2階プログラム販売所にて200円で販売する。
- (10) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
 - ① SEIKO競泳リザルト速報ホームページ (<http://swim.seiko.co.jp/>)
 - ② 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://sp.j-swim.jp/>)
- (11) TV放映・映像配信について
 - ① インターネット放送「abemaTV」でLIVE配信を行う。
予選：abema Fleshチャンネルにて
決勝：abema TV内スポーツチャンネル ※CSテレ朝チャンネル2と同時配信
 - ② B決勝、決勝は、テレビ朝日 CSテレ朝2チャンネルにて、放送する。
9月2日（金） 16:15～19:40（生放送）
9月3日（土） 17:00～19:30（生放送）
9月4日（日） 15:15～19:40（生放送）
 - ③ 9月11日（日） テレビ朝日 GET SPORTSにて放送予定
- (12) ホームページ
 - ① インカレ水泳ホームページ <http://incolle-swim.jp/>
 - ② 日本水泳連盟公式ホームページ <http://www.swim.or.jp/>